

豊寿園

FRUITFUL TREE

豊かな樹

Spring 2020

Vol. 46

JAPANESE RED CROSS
SOCIETY FUKUOKA
PREFECTURAL CHAPTER
THE SPECIAL NURSING HOME
HOJJYUEN



TOPICS

CARE MEMO

HOJJYUEN'S ALBUM

AREA INFORMATION

トピックス

T O P I C S



新型コロナウイルスにかかる対応について

豊寿園では、3月1日に北九州市内で初の感染者が発生した翌日より利用者様への面会を含む、部外者の来園を禁止させていただいてから2ヶ月が経過しました。これまでの間、幸いなことに利用者様、職員に感染者は発生していません。また、マスクや消毒薬などの衛生材料等についてもまだ数カ月分を備蓄しています。利用者様の生活を守るため、デイサービス、ショートステイともに通常通りの事業を継続しています。

不安な日々が続きますが、今後も全職員の個人衛生と感染予防策を徹底してまいりますので、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

赤十字運動月間と献血にご協力をよろしくお願いいたします！

緊急事態宣言が発令されたこのような非常事態においても、他に代わるものがない輸血医療に使用される輸血用血液を日々安定的に患者さんへお届けする必要があることから、献血へのご協力は不要不急の外出にはあたりません。むしろ、現代の医療が成り立たないことのないよう、そして、有効期間の短い輸血用血液を必要としている患者さんの命を守るために、輸血用血液の在庫量を適切な水準で維持していくことが極めて重要です。こうしている間にも、毎日約3,000人あまりの患者さんが輸血用血液を必要としています。必要量に応じて確保していくために、献血におけるご予約をお願いしていますので、【ご予約による献血】にご理解とご協力をお願いいたします。ご予約方法等については本社ホームページでご確認ください。

また、5月は「赤十字運動月間」です。5月1日は、日本赤十字社の前身である「博愛社」が創設された日であり、5月8日の「世界赤十字デー」は赤十字の創始者であるアンリー・デュナンの生誕の日です。こうした歴史的な日のある5月を『赤十字運動月間』として、赤十字の理念や活動へのご理解とご協力を呼びかけています。困っている人や苦しんでいる人びとを救うために、赤十字の活動への参加やご支援をよろしくお願いいたします。

あなたの、手となり、ぬくもりとなり。

赤十字運動月間 5.1 (Fri) ~ 31 (Sun)

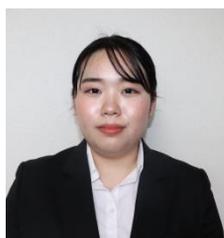
赤十字 寄付

救うを託されている。

日本赤十字社

新入職員のご紹介！

4月に、事務課、介護課に新しい仲間が豊寿園に加わりました。新たな力を加え、一丸となってこの難局を乗り切りたいと思います。



村上 友菜

新卒採用
事務課庶務係へ



石田 祐加
やすらぎの郷
から転入
介護課1階特養へ

介護一メモ

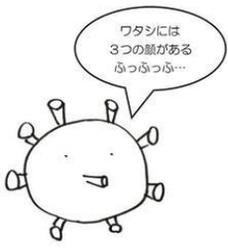
CARE MEMO

今回のテーマは「新型コロナウイルス」についてです。このウイルスが持つ特徴をまとめたガイドをご紹介します。

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！ ～負のスパイラルを断ち切るために～

新型コロナウイルスによる感染症は、世界中で感染の拡大が続いている状況です。この感染症は、“3つの顔”を持っており、これらが“負のスパイラル”としてつながることで、更なる感染の拡大につながっています。この度、日本赤十字社ではこの“負のスパイラル”を知り、断ち切るためのガイドとして「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」を作成いたしました。本ガイドを感染拡大を防ぐための一助として是非お役立てください！
※今回は紙面の都合で一部を抜粋し掲載しています。完全版は日本赤十字社のホームページよりダウンロードすることができます。是非、ご活用ください。

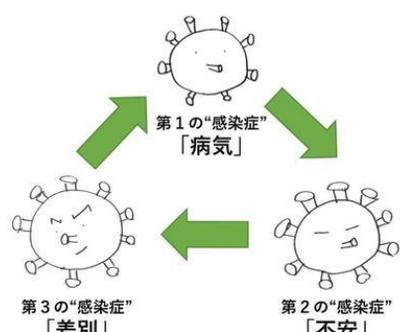
新型コロナウイルスによる感染が流行しています。



実はこのウイルスが怖いのは、「3つの“感染症”」という顔があることです。知らず知らずのうちに私たちも影響を受けていることをみなさんはご存知ですか？

2

3つの“感染症”はつながっている



ひとりひとりが気を付けないとワタシはこらやって力をつけていくよ...

3

ウイルスがもたらす

第1の“感染症”は病気そのものです



このウイルスは、感染者との接触でうつることがわかっています。感染すると、風邪症状や重症化して肺炎を引き起こすことがあります。

4

ウイルスがもたらす

第2の“感染症”は不安と恐れです



このウイルスは見えません。ワクチンや薬もまだ開発されていません。わからないことが多いため、私たちは強い不安や恐れを感じ、ふりまわされてしまうことがあります。それらは私たちの心の中でくぐらみ、**気づく力・聴く力・自分を支える力**を弱め、瞬間に人から人へ伝染していきます。

5

ウイルスがもたらす

第3の“感染症”は嫌悪・偏見・差別です



不安や恐れは人間の生き延びようとする本能を刺激します。そして、ウイルス感染にかかわる人や対象を日常生活から遠ざけたり、差別するなど、人と人との信頼関係や社会のつながりが壊されてしまいます。

6

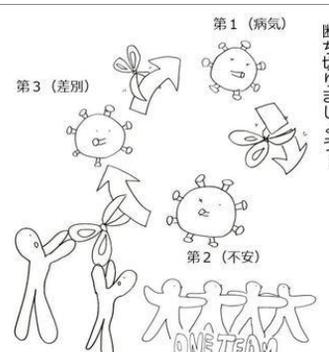
まとめ

3つの感染症をみんなで見り勝ていくために

このように、新型コロナウイルスは、3つの“感染症”という顔を持って、私たちの生活に影響を及ぼします。

このウイルスとの戦いは、長期戦になるかもしれません。

それぞれの立場でできることを行い、みんなが一つになって負のスパイラルを断ち切りましょう！



7

年賀式



7月 荒巻園長からの年始挨拶に始まり、皆さまにお神酒を振る舞い、一年の健康を祈念しました。

初詣



1月 和布川神社の方にお越し頂き、皆さんの無病息災を祈願しました。

獅子舞鑑賞会



2月 一流祝金獅子會様による獅子舞を鑑賞しました。

花見



4月 今年も豊寿園の桜は満開の花を楽しませてくれました。

ひな祭り喫茶



3月 喫茶で好きなスイーツや飲み物をお楽しみいただきました。

節分



2月 豆まきの代わりに、鬼に向かって玉を投げてお楽しみいただきました。

地域ぶらり情報



暮らしに癒しを・・・

マックスバリュ門司西店そばの新原町バス停前に、『Lis Blanc』があります。H17年10月よりご夫婦でお店をされています。アンティークな外観で、店内には、天井や壁に手作りの生花リース、ドライフラワーが飾られ、プリザーブドやお花を彩る雑貨も置いているので生花以外も楽しめます。もちろん飾っているリース等は販売もしています！お客様の多くは、アンティーク系なフラワーアレンジを注文されるそうです。他にも希望のアレンジにも応じてくれます。

『Lis Blanc』では、お客様に長くお花を楽しんでいただけるように、お花それぞれにあった方法で下処理をしてから店頭に並べており、購入された方から、「お花が長持ちする！」と喜ばれているそうです。店内以外でも門司区内のスーパー、ドラッグストアでもお花を販売しています。自宅で過ごすことが多い日々。気に入った花を飾ってみませんか？きっと気持ちを穏やかに癒してくれますよ。『Lis Blanc』でお気に入りを見つけてみてください。

花束・アレンジメント
お花と雑貨のお店

Lis Blanc

北九州市門司区上馬寄1丁目
13番10

TEL 093-391-3511

定休日 日曜日

OPEN 10:00~18:00



あとがき

新型コロナウイルスの流行によって様々な影響が生じている現在。豊寿園のある福岡県北九州市でも多くの感染者が発生しています。豊寿園でも幾度も感染症対策委員会による協議を重ね、利用者様、職員の感染を予防するべく対策を講じています。

これまで当たり前だと思っていた日々の生活が当たり前でなくなり、不自由で不安な毎日が続いています。豊寿園では利用者様の当たり前の生活を守り支えるべく、全職員が一生懸命業務にあたっています。感染症治療の最前線で働かれている医療従事者の方々には最大限の敬意と感謝を感じつつ、生活を支えるという私たち介護の職も、必要至急な仕事として誇りを持ち、職員一丸となってこの難局に立ち向かいたいと思います。

そういった豊寿園職員の必死の頑張りを紙面から感じていただけましたら幸いです。これからも豊寿園に是非、ご期待ください。

豊寿園広報担当 森 英樹



今回表紙を飾ってくれたのは、赤尾安津子さん（医務課 看護師）です。平成27年に入職し、看護師として勤務されています。一人娘のゆうちゃんと仲良く園内での撮影に協力してくれました。

デイサービス

年賀式



1月 園長からのお屠蘇。今年もよろしくお願
いします。

書き初め



1月 皆さんと書初めをしました。

出張祈願



1月 和布刈神社より出張祈願に来て頂きました。

生け花



2月 キレイに見えるように花の位置を考えて
生けました。

獅子舞



2月 獅子舞に厄払いをしてもらいました。

お雛祭り



3月 桃の節句に記念写真。

Spring 2020

Vol.46

TOPICS

CARE MEMO

HOUJYUEN 'S ALBUM

AREA INFORMATION



FRUITFUL TREE

JAPANESE RED CROSS SOCIETY FUKUOKA PREFECTURAL CHAPTER THE SPECIAL NURSING HOME HOUJYUEN